

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン 上場取引所 東
 コード番号 8253 URL http://www.saisoncard.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林野 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 田村 麻由美 TEL 03-3982-0700
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	123,938	1.2	21,893	△2.4	27,320	△2.2	17,663	△0.2
25年3月期第2四半期	122,441	△4.0	22,433	2.7	27,948	11.9	17,698	1.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 24,012百万円 (34.8%) 25年3月期第2四半期 17,808百万円 (4.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	96.19	96.01
25年3月期第2四半期	96.38	95.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	2,144,032	413,360	19.1	2,231.69
25年3月期	2,141,802	394,868	18.3	2,131.58

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 409,807百万円 25年3月期 391,426百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	251,000	2.7	43,500	2.8	51,300	△3.6	32,000	△2.3	174.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	185,444,772株	25年3月期	185,444,772株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,813,490株	25年3月期	1,812,612株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	183,631,577株	25年3月期2Q	183,633,061株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社では、ホームページにて、事業・業績に関する補足説明資料及び四半期決算短信の英訳（要約版）を提供しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、積極的な金融政策や経済対策への期待感から株高・円安基調となり、企業業績や消費者マインドが改善するなど、緩やかに回復しております。

当社が属するノンバンク業界においては、クレジットカードの利用領域拡大に伴いカードショッピングは拡大基調が続いておりますが、カードキャッシング市場は、貸金業法改定による市場縮小ペースが緩やかになりつつあるものの本格的回復には至っておらず、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況において、当社は「クレジットカードを中心としたキャッシュレス決済の拡充」「ネットビジネスを中心としたフィービジネスの拡充」「リース事業やファイナンス事業などノンバンクビジネスの推進」「アジア圏内でのリテール金融ビジネスへの本格的参入」など、新成長戦略の基盤づくりに努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

	(百万円)				(円)
	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
当第2四半期連結累計期間	123,938	21,893	27,320	17,663	96.19
前第2四半期連結累計期間	122,441	22,433	27,948	17,698	96.38
伸び率	1.2%	△2.4%	△2.2%	△0.2%	△0.2%

営業収益は、主力の「クレジットサービス事業」では、将来収益を見据えた顧客基盤拡大の取り組みとして、高稼働・高単価の見込まれる「セゾン・アメリカン・エクスプレス®・カード」の会員募集やWEBを活用したカード会員募集を継続して強化するとともに、提携小売店舗と一体となった提携カードの会員募集に取り組んだ結果、新規カード会員数は128万人（前年同期比5.0%増）、当第2四半期連結会計期間末のカード会員数は2,481万人（前期末比0.0%減）となりました。

また、カード取扱高拡大の取り組みとしては、旅行業やサービス業など多様な企業とカード利用特典の付与を通じて顧客を相互送客する共同企画のほか、池袋・新宿など各エリアの小売店舗等とのカード利用による消費創出を目的とした「地域活性キャンペーン」の展開、スマートフォン決済サービス「Coiney」の導入を通じたカード決済加盟店の拡大等により、ショッピング取扱高は1兆8,426億円（前年同期比6.7%増）と順調に推移いたしました。

一方、決済領域の拡大に向けた取り組みとしては、ドラッグストア業界大手の㈱ココカラファインと提携・発行している国内外のVisa加盟店で利用可能なVisaプリペイドカード「ココカラクラブカード」について、両社で会員募集を強化した結果、発行枚数は平成25年4月の募集開始以降188万枚となりました。

さらに、ネットを活用した収益力の強化として、ネット会員を928万人（前期末比8.4%増）に増強するとともに、インターネットショッピング等で「永久不滅ポイント」が貯まるポイントサイト「永久不滅.com」でポイント付与最大倍率の引き上げ（20倍→30倍）を行うなど、利便性向上による取扱高の増強を図りました。

しかしながら、貸金業法改定の影響等によりカードキャッシング残高が2,515億円（前期末比6.0%減）と減少したことに伴い、カードキャッシング収益が減少した結果、同事業全体では減収となりました。

「リース事業」では、リース既存取引先との信頼関係強化及び新規提携販売店の拡大により、リース取扱高が573億円（前年同期比7.1%増）と拡大いたしました。

「ファイナンス事業」では、信用保証事業において提携金融機関との営業・管理両面にわたる密接な連携により保証残高が2,152億円（前期末比9.1%増）と順調に推移したことや、「フラット35」の実行件数拡大及び平成25年1月から取扱いを開始した「資産形成ローン」（投資用マンション購入ローン）が収益貢献したことなどにより、増収となりました。

「不動産関連事業」では、不動産売上高が増加したことにより増収となりました。

「エンタテインメント事業」では、売上高が減少した結果、減収となりました。

以上の結果、営業収益は1,239億38百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

営業費用においては、債権管理の強化により債権の健全化が進展したこと及び弁護士・認定司法書士等による第三者介入債権が沈静化しつつあることにより貸倒関連費用が90億78百万円（前年同期比26.6%減）と減少したものの、新規カード発行の積極的な拡大に伴い先行投資費用が増加するなどした結果、営業費用は1,020億44百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

以上の結果、営業利益は218億93百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

経常利益は、持分法投資利益が26億97百万円（前年同期比4.1%減）と減少したことなどにより、273億20百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

四半期純利益は、176億63百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

1株当たり四半期純利益は96円19銭となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して22億30百万円増加し、2兆1,440億32百万円となりました。これは、主に共同基幹システム関連投資により無形固定資産が144億92百万円増加したこと及び投資有価証券が時価変動等により130億19百万円増加した一方、割賦売掛金が債権の流動化の影響等により271億25百万円減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して162億61百万円減少し、1兆7,306億71百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が622億66百万円減少した一方、有利子負債が468億96百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して184億91百万円増加し、4,133億60百万円となりました。これは、主に利益剰余金が121億51百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、前回公表（平成25年5月15日）の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,524	48,250
割賦売掛金	1,291,731	1,264,606
リース投資資産	219,571	223,265
営業投資有価証券	13,846	17,437
販売用不動産	79,902	82,743
買取債権	9,303	8,790
その他のたな卸資産	1,339	1,358
その他	36,044	47,707
貸倒引当金	△64,910	△61,365
流動資産合計	1,644,355	1,632,794
固定資産		
有形固定資産	64,837	63,807
無形固定資産	114,296	126,152
投資その他の資産		
整理事業関連資産	137,956	130,321
その他	197,897	206,885
貸倒引当金	△18,042	△16,459
投資その他の資産合計	317,811	320,748
固定資産合計	496,945	510,707
繰延資産	500	530
資産合計	2,141,802	2,144,032
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	256,283	194,017
短期借入金	212,960	198,660
1年内返済予定の長期借入金	118,937	136,615
1年内償還予定の社債	30,225	10,225
コマーシャル・ペーパー	15,000	105,000
1年内返済予定の債権流動化借入金	35,714	20,989
リース債務	1,941	1,341
未払法人税等	7,744	11,342
賞与引当金	2,083	2,110
役員賞与引当金	146	64
利息返還損失引当金	9,290	7,160
商品券回収損失引当金	175	167
割賦利益繰延	6,278	6,445
その他	39,112	37,097
流動負債合計	735,893	731,236

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
固定負債		
社債	230,437	240,225
長期借入金	673,874	658,529
債権流動化借入金	8,548	2,805
リース債務	2,217	2,362
役員退職慰労引当金	74	72
債務保証損失引当金	4,209	4,239
瑕疵保証引当金	19	17
ポイント引当金	71,532	74,206
利息返還損失引当金	9,744	7,235
資産除去債務	853	840
その他	9,528	8,901
固定負債合計	1,011,040	999,435
負債合計	1,746,933	1,730,671
純資産の部		
株主資本		
資本金	75,929	75,929
資本剰余金	84,838	84,838
利益剰余金	217,882	230,034
自己株式	△6,118	△6,120
株主資本合計	372,531	384,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,391	26,163
繰延ヘッジ損益	△1,496	△1,037
その他の包括利益累計額合計	18,894	25,126
新株予約権	0	0
少数株主持分	3,442	3,552
純資産合計	394,868	413,360
負債純資産合計	2,141,802	2,144,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収益		
クレジットサービス事業収益	94,727	93,136
リース事業収益	7,213	6,915
ファイナンス事業収益	8,376	9,064
不動産関連事業利益		
不動産関連事業収益	17,979	26,336
不動産関連事業原価	12,966	18,525
不動産関連事業利益	5,013	7,811
エンタテインメント事業利益		
エンタテインメント事業収益	39,613	37,870
エンタテインメント事業原価	32,664	31,050
エンタテインメント事業利益	6,948	6,820
金融収益	161	189
営業収益合計	122,441	123,938
営業費用		
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	3,646	6,122
貸倒引当金繰入額	8,037	6,912
利息返還損失引当金繰入額	2,734	427
債務保証損失引当金繰入額	1,589	1,738
支払手数料	25,308	27,672
その他	50,935	52,378
販売費及び一般管理費合計	92,252	95,251
金融費用	7,754	6,793
営業費用合計	100,007	102,044
営業利益	22,433	21,893
営業外収益		
受取利息	16	15
受取配当金	573	1,741
持分法による投資利益	2,811	2,697
償却債権取立益	805	790
整理事業関連利益	948	—
その他	429	298
営業外収益合計	5,584	5,543
営業外費用		
支払利息	19	15
投資事業組合等分配損	19	10
整理事業関連損失	—	58
その他	29	32
営業外費用合計	69	116
経常利益	27,948	27,320

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	0	0
関係会社株式売却益	—	76
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	0	78
特別損失		
固定資産処分損	36	20
投資有価証券評価損	173	2
減損損失	3	21
その他	13	—
特別損失合計	226	44
税金等調整前四半期純利益	27,722	27,354
法人税、住民税及び事業税	5,287	11,197
法人税等調整額	4,471	△1,624
法人税等合計	9,758	9,573
少数株主損益調整前四半期純利益	17,963	17,780
少数株主利益	265	117
四半期純利益	17,698	17,663

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	17,963	17,780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△343	4,512
繰延ヘッジ損益	△18	459
持分法適用会社に対する持分相当額	207	1,259
その他の包括利益合計	△154	6,231
四半期包括利益	17,808	24,012
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,543	23,894
少数株主に係る四半期包括利益	264	117

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クレジット サービス 事業	リース事業	ファイナ ンス事業	不動産関連 事業	エンタテイ ンメント 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	94,889	7,213	8,376	5,013	6,948	122,441	—	122,441
セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	483	12	118	44	7	666	△666	—
計	95,373	7,225	8,494	5,057	6,956	123,107	△666	122,441
セグメント利益	12,695	3,458	4,522	513	1,290	22,481	△47	22,433

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クレジット サービス 事業	リース事業	ファイナ ンス事業	不動産関連 事業	エンタテイ ンメント 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	93,326	6,915	9,065	7,811	6,820	123,938	—	123,938
セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	544	12	—	36	10	603	△603	—
計	93,870	6,928	9,065	7,847	6,830	124,541	△603	123,938
セグメント利益	9,990	2,808	4,545	3,352	1,192	21,889	3	21,893

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。